

平成22年
香川県観光客動態調査報告

平成23年 5 月

香川県観光交流局

かがやくけん、かがわけん。

香川県

《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	平成22年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
	(1) 県外観光客入込数の推移	3
	(2) 交通機関別県外観光客入込数	4
	(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移	5
	(4) 交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
	(5) 宿泊有無別県外観光客入込数	7
	(6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
	(7) 香川県内での費目別観光消費金額	8
	(8) 香川県内での費目別観光消費金額(詳細)	8
	(9) 1人当りの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
	(1) 主要観光地入込客数の推移	9
	(2) 主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
	(3) 主要観光地月別入込客数	11
	(4) 主要観光地月別入込客数(詳細)	12
	(参 考)	
	平成22年度観光客アンケート調査の概要	13

1. 調査の目的

平成22年中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数および直接消費額（推計）を把握し、今後の観光行政を行うための参考とする。

2. 調査対象期間

平成22年1月1日から平成22年12月31日まで

3. 調査内容

(1) 県外観光客入込数

平成22年の交通機関（航空機、JR、フェリー）の下り便および高速道路の利用者数をもとに推計した香川県内への県外観光客入込数。

(2) 宿泊有無別観光客入込数

県内宿泊客数を観光庁宿泊旅行統計調査結果をもとに算出。

(3) 香川県内での観光消費金額

県内宿泊客数および「平成22年度観光客アンケート調査」（わがかがわ観光推進協議会実施）の結果から算出した、一人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

(4) 主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外+県内）。

1. 県外観光客入込数

(1) 概 要

平成22年の県外観光客入込数は8,809千人となり、瀬戸大橋開通以降2番目の入込数となりました。

(4年連続の8百万人超。5年連続の増)

これは、総来場者数が938千人を数えた瀬戸内国際芸術祭(2010.7.19~10.31)の入込により、船舶、航空機及び高速道路を利用して訪れる県外観光客が増加したことによるものであると考えられます。

(2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が1,246千人と対前年比1.7%の減少となったものの、瀬戸内国際芸術祭の会場となった小豆島をはじめとした、島々への船舶を利用した入込が631千人と対前年比7.1%の増加となったほか、航空機利用が197千人と対前年比3.7%の増加、自動車利用も6,735千人で対前年比0.9%の増となりました。

2. 県外観光客の動向

(1) 宿泊有無別観光客入込数

宿泊を伴う県外観光客入込数は芸術祭効果により1,840千人で対前年比16.7%の大幅な増加となりましたが、日帰り県外観光客入込数は6,969千人と対前年比2.4%の減少となりました。

(2) 香川県内での消費金額

県外観光客入込による経済効果については、わがかがわ観光推進協議会が実施した「平成22年度観光客アンケート調査」によるデータに基づき試算した結果、宿泊観光客の観光消費額は463億円、日帰り観光客の観光消費額は459億円、合計で922億円程度と見込まれます。

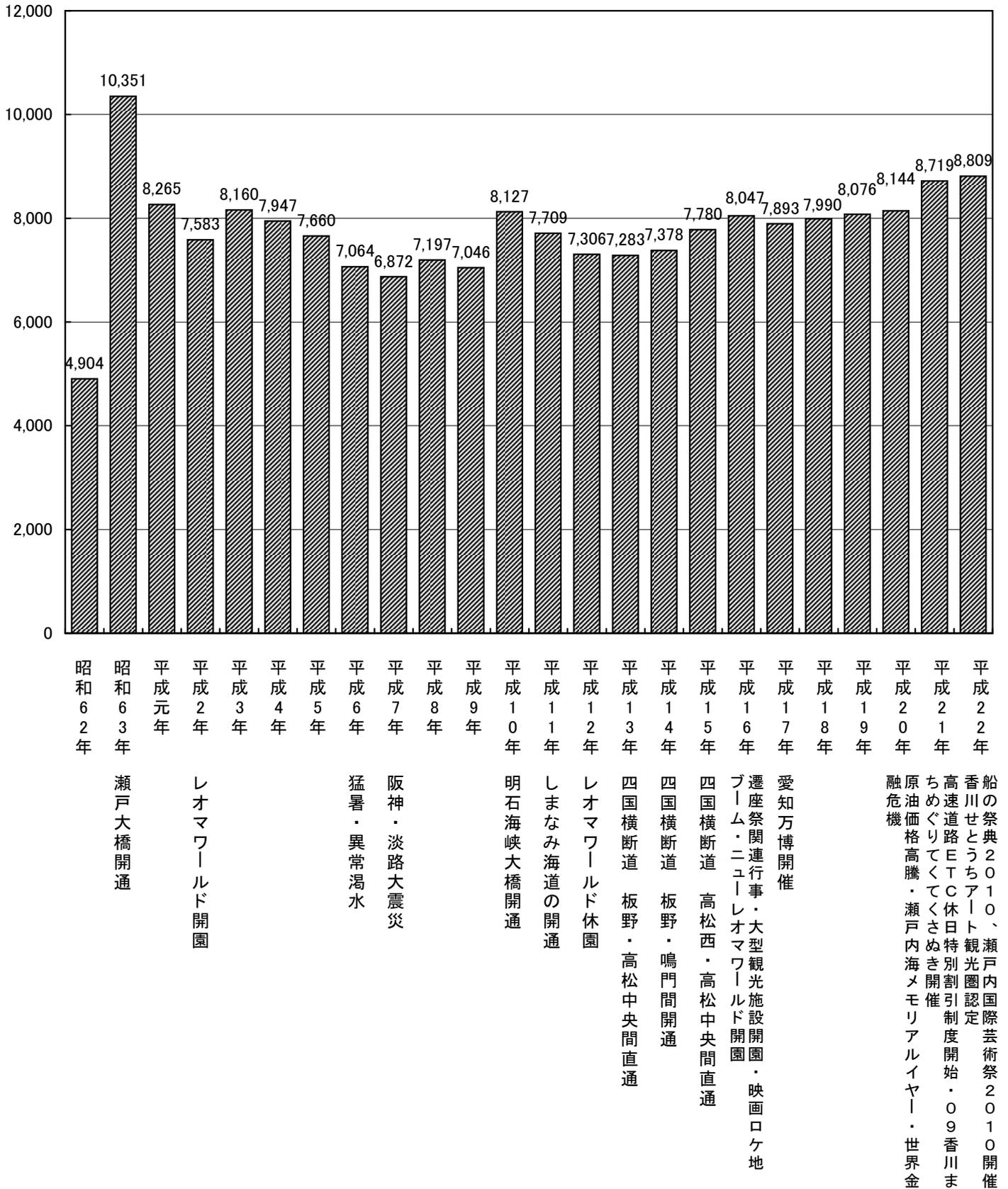
3. 主要観光地入込客数(県内客+県外客)

県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計で5,488千人、対前年比3.3%の減少となりました。

これを各観光地別にみると、栗林公園が592千人で対前年比8.4%の減少、屋島が544千人で対前年比5.2%の減少、琴平は3,254千人で対前年比4.1%の減少、小豆島が1,098千人で対前年比3.2%の増加となりました。

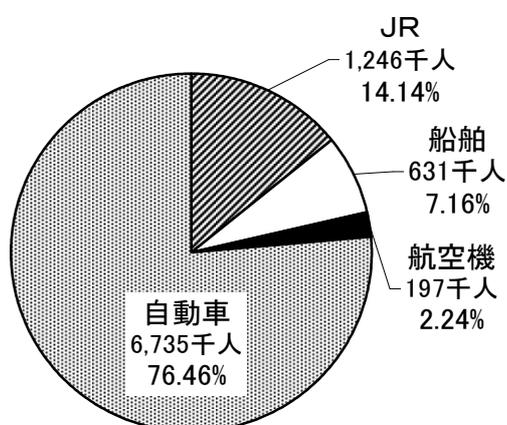
- ・栗林公園……春先の多雨や夏~秋の猛暑、盆のETC割引対象日の減少や9月のシルバーウィークがなかったこと等により入園者が減少し、4年ぶりとなる50万人台となった。
- ・屋 島 ……春先の多雨や夏~秋の猛暑、盆のETC割引対象日の減少や9月のシルバーウィークがなかったこと等により、3年連続の減少となった。
- ・琴 平 ……4年連続で3百万人を上回る入込みがあったものの、猛暑やETC割引対象日の減少等により過去10年間で最高の入込みとなった昨年からは減少となった。
- ・小豆島 ……瀬戸内国際芸術祭の開催期間を中心に観光客が増加し、「オーリーブ百年祭」を開催した平成20年を上回る入込数となった。

(1) 県外観光客入込数の推移

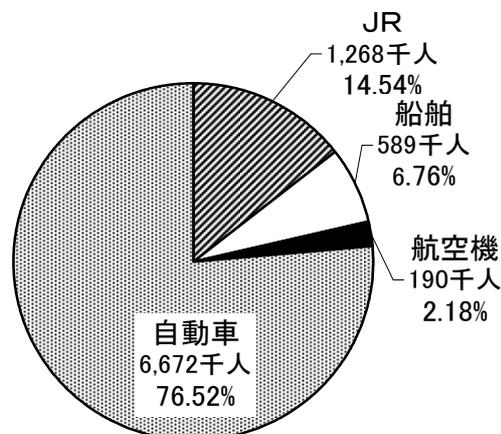


(2)交通機関別県外観光客入込数

<平成22年>



<平成21年>

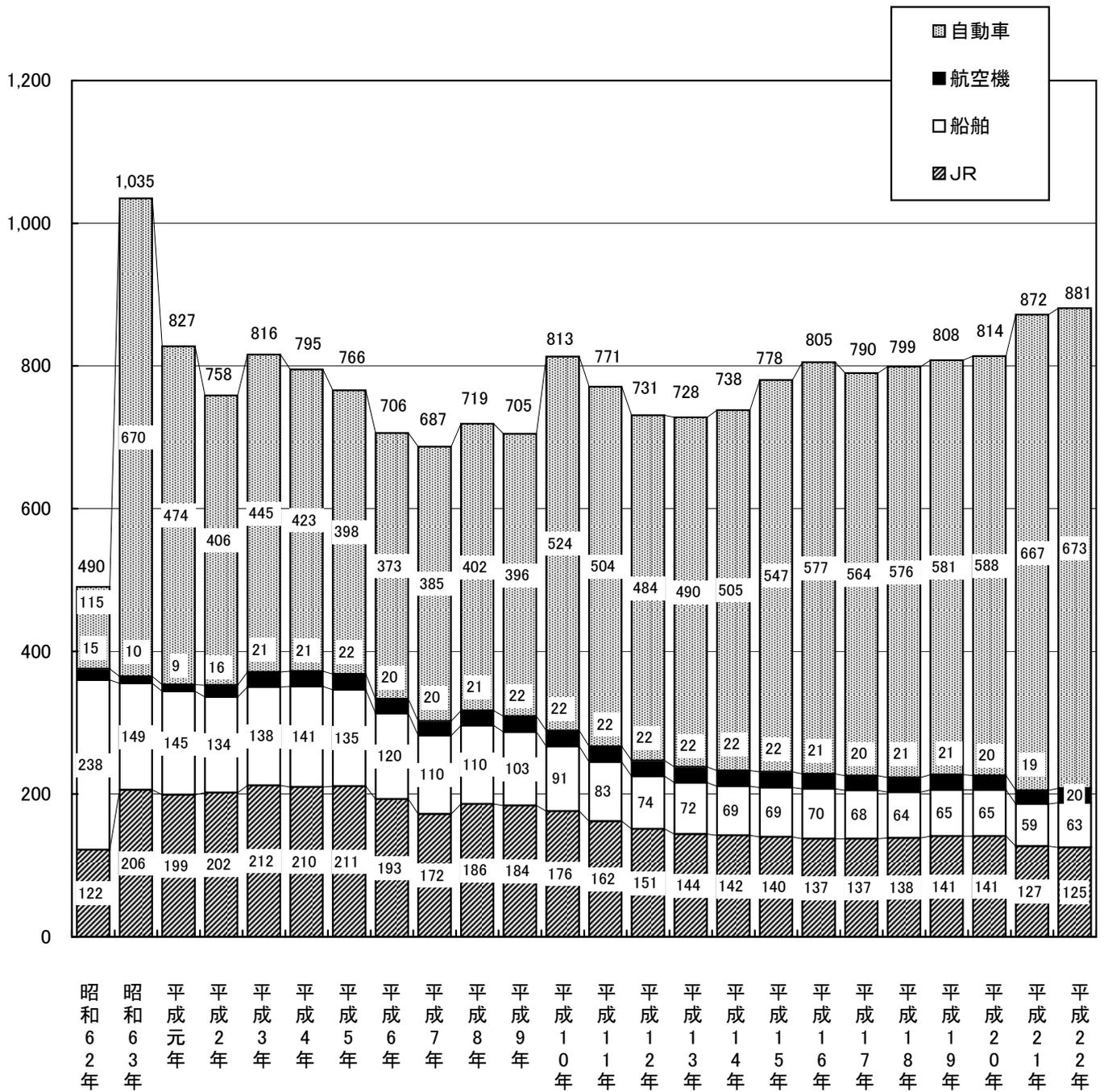


注：最下段は、合計を100とした割合

(単位:千人)

交通機関		平成22年	平成21年	前年比(%)
J R	瀬戸大橋線	962	982	98.0%
	四国内より	284	286	99.3%
	小計	1,246	1,268	98.3%
船 舶	香川本土へ	133	102	130.4%
	小豆島へ	498	487	102.3%
	小計	631	589	107.1%
航空機		197	190	103.7%
自 動 車	瀬戸中央自動車道	3,176	3,075	103.3%
	神戸淡路鳴門自動車道	1,955	1,909	102.4%
	西瀬戸自動車道	109	104	104.8%
	四国3県より	1,495	1,584	94.4%
	小計	6,735	6,672	100.9%
合計		8,809	8,719	101.0%

(3)交通機関別県外観光客入込数の推移



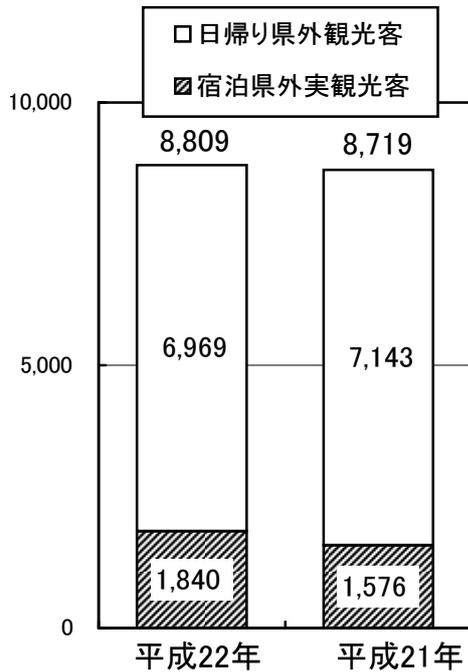
(4)交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

(単位:千人)

交通機関 年度	J R	船 舶		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土 へ	小 豆 島 へ		自 瀨 動 戸 車 中 道 央	自 神 戸 淡 路 鳴 門 道	自 西 瀨 動 車 道 戸	四 国 3 県 よ り	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
対前年比 (%)	98.3%	130.4%	102.3%	103.7%	103.3%	102.4%	104.8%	94.4%	101.0%

(5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数
(千人・回)



② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数

(単位:人回)

	宿泊観光客 (実人数)	日帰り観光客	総数
平成22年	1,839,841	6,968,937	8,808,778
平成21年	1,576,233	7,142,628	8,718,861

※平成22年実宿泊観光客 対前年比16.7%増

※平成22年日帰り観光客 対前年比2.4%減

③ 延べ宿泊観光客の状況

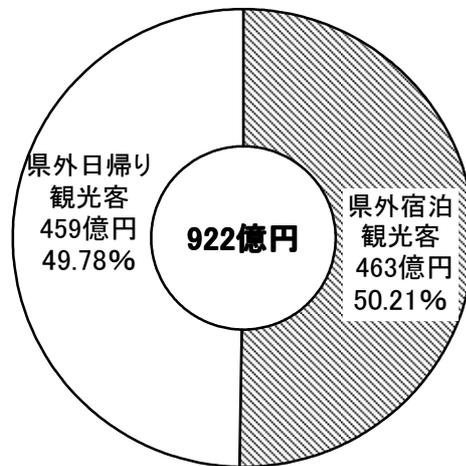
(単位:人)

	人数	平均宿泊日数
平成22年	2,263,004	1.23日
平成21年	2,064,865	1.31日

※平成22年延べ宿泊観光客数 対前年比9.6%増

※平均宿泊日数は平成22年度観光客アンケート調査データによる

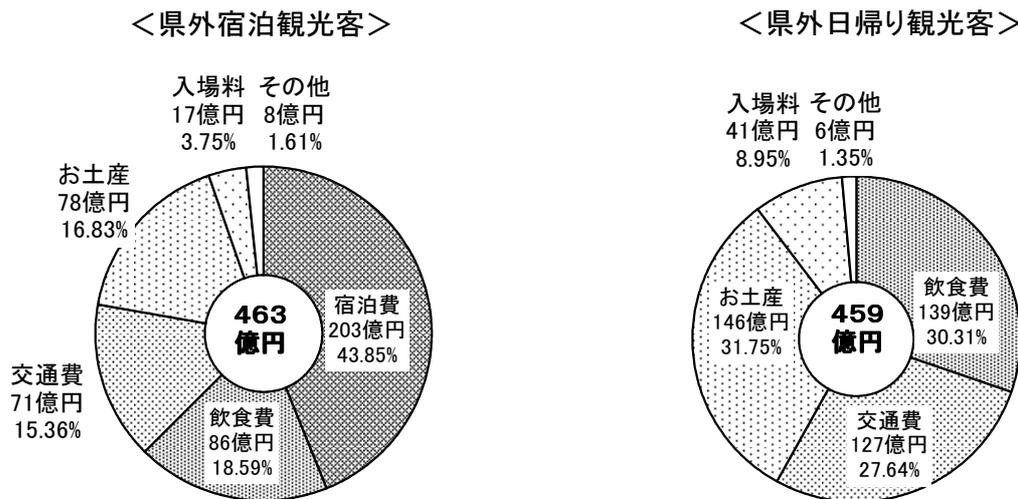
(6) 香川県内での観光消費金額(平成22年・宿泊客、日帰り客別)



(単位:千円)

区分	観光消費金額	割合
県外宿泊観光客	46,270,153	50.2%
県外日帰り観光客	45,890,451	49.8%
消費額計	92,160,604	100.0%

(7)香川県内での費目別観光消費金額(平成22年)

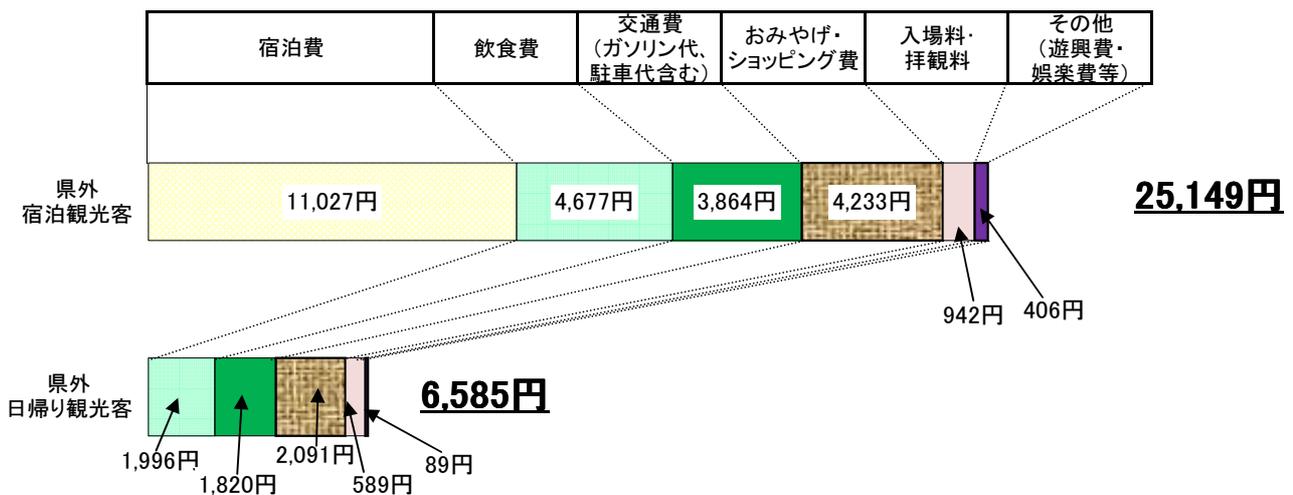


(8)香川県内での費目別観光消費金額(平成22年・詳細)

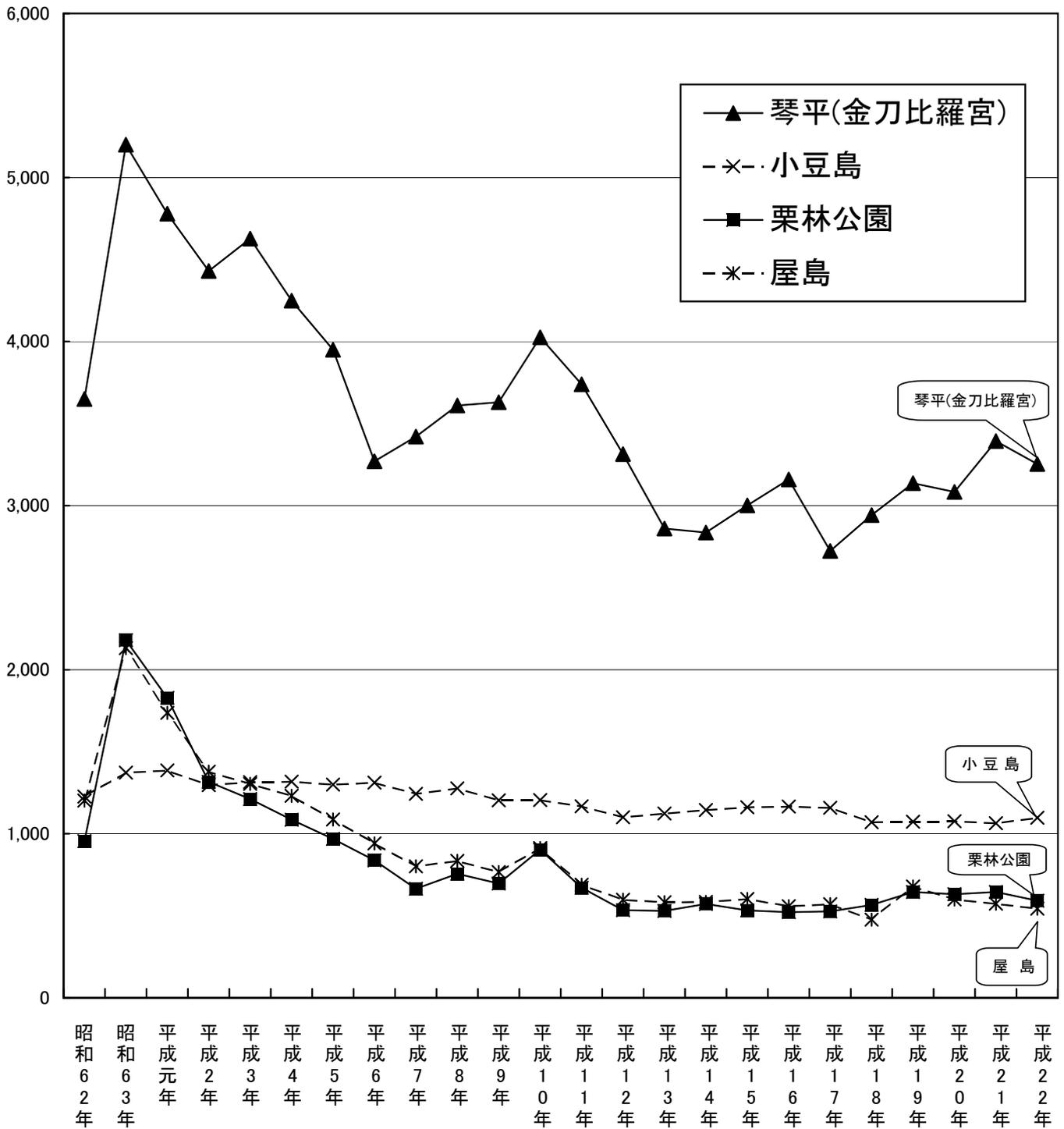
(単位:千円)

平成22年	宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車代含む)	お土産・ ショッピング費	入場料 拝観料	その他 (遊興費・ 娯楽費等)	合計
県外宿泊観光客	20,287,923	8,604,935	7,109,144	7,788,046	1,733,130	746,975	46,270,153
県外日帰り観光客	0	13,909,998	12,683,466	14,572,048	4,104,704	620,235	45,890,451
消費額計	20,287,923	22,514,933	19,792,610	22,360,094	5,837,834	1,367,210	92,160,604

(9)1人当りの平均観光消費金額 (金額は平成22年度「観光客アンケート調査」結果による数値。)



(1) 主要観光地入込客数の推移

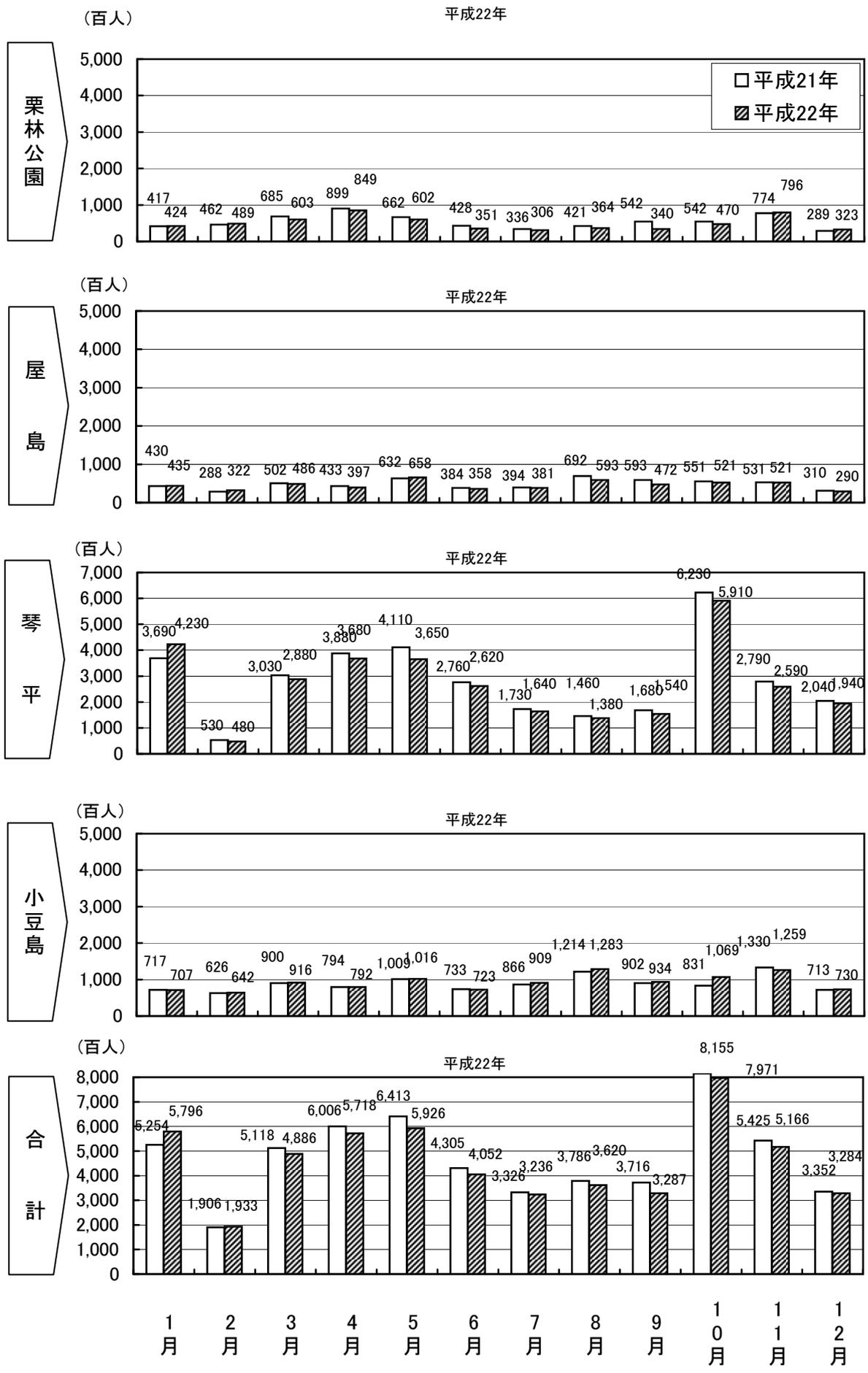


(2)主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観光地	栗林公園	屋島	琴平 (金刀比羅宮)	小豆島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
対前年比 (%)	91.6%	94.8%	95.9%	103.2%	96.7%

(3)主要観光地月別入込客数



(4)主要観光地月別入込客数(詳細)

区分	栗林公園		屋島		琴平		小豆島		合計	
	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比
1月	41,694		42,970		369,000		71,717		525,381	
	42,378	101.6%	43,545	101.3%	423,000	114.6%	70,703	98.6%	579,626	110.3%
2月	46,153		28,817		53,000		62,609		190,579	
	48,924	106.0%	32,228	111.8%	48,000	90.6%	64,157	102.5%	193,309	101.4%
3月	68,532		50,218		303,000		90,038		511,788	
	60,348	88.1%	48,577	96.7%	288,000	95.0%	91,644	101.8%	488,569	95.5%
4月	89,859		43,271		388,000		79,442		600,572	
	84,891	94.5%	39,717	91.8%	368,000	94.8%	79,161	99.6%	571,769	95.2%
5月	66,239		63,192		411,000		100,867		641,298	
	60,224	90.9%	65,810	104.1%	365,000	88.8%	101,573	100.7%	592,607	92.4%
6月	42,783		38,395		276,000		73,287		430,465	
	35,085	82.0%	35,847	93.4%	262,000	94.9%	72,270	98.6%	405,202	94.1%
7月	33,568		39,351		173,000		86,649		332,568	
	30,616	91.2%	38,085	96.8%	164,000	94.8%	90,943	105.0%	323,644	97.3%
8月	42,068		69,197		146,000		121,383		378,648	
	36,436	86.6%	59,259	85.6%	138,000	94.5%	128,303	105.7%	361,998	95.6%
9月	54,162		59,266		168,000		90,213		371,641	
	34,016	62.8%	47,246	79.7%	154,000	91.7%	93,418	103.6%	328,680	88.4%
10月	54,245		55,114		623,000		83,124		815,483	
	46,978	86.6%	52,128	94.6%	591,000	94.9%	106,949	128.7%	797,055	97.7%
11月	77,413		53,120		279,000		132,993		542,526	
	79,576	102.8%	52,066	98.0%	259,000	92.8%	125,944	94.7%	516,586	95.2%
12月	28,915		30,968		204,000		71,310		335,193	
	32,302	111.7%	29,027	93.7%	194,000	95.1%	73,034	102.4%	328,363	98.0%
累計	645,631		573,879		3,393,000		1,063,632		5,676,142	
	591,774	91.7%	543,535	94.7%	3,254,000	95.9%	1,098,099	103.2%	5,487,408	96.7%

上段：平成21年 入込客数

下段：平成22年 入込客数

【参考】平成22年度観光客アンケート調査（わかかかわ観光推進協議会実施）の概要
(香川県観光地点パラメータ調査+香川県観光実態調査)

- 調査方法：観光施設での対面聞き取り調査
- 調査対象：香川県内主要観光地（10か所）の来訪者16歳以上の男女個人
- 調査地点：讃洲井筒屋敷、屋島山上、栗林公園、海の駅「なおしま」、寒霞溪、小豆島オリーブ公園、金刀比羅宮・金丸座、ニューレオマワールド、瀬戸大橋記念公園、琴弾公園
- 調査日：平成22年6月13日（日）719（328）サンプル
8月1日（日）927（332）サンプル
11月14日（日）899（339）サンプル
平成23年2月20日（日）911サンプル 全3456（999）サンプル

調査結果の概要

1 観光客のプロフィール（香川県観光地点パラメータ調査）

- (1) 性別・年齢
 - ・女性52.1% 男性47.9%
 - ・年齢構成は30歳代25.9%が最も多く、次いで20歳代17.9%、40歳代17.7%、70歳代17.2%が同程度。
 - ・前年調査と比べると20歳代の比率が低下、60歳以上の比率が上昇し、高年齢化している。
- (2) 居住地
 - ・県外観光客割合は85.9%。内訳としては近畿25.9%、山陽23.4%、四国14.4%、関東9.0%となっている。

2 香川県観光の動機（香川県観光実態調査）

- (1) 香川県選択理由
 - ・讃岐うどん43.2%、名所・旧跡23.9%、豊かな自然16.7%と続く。
 - ・高速道路料金大幅割引14.6%は前年調査より順位を下げている。
- (2) 参考した情報媒体
 - ・インターネットが34.5%で3割を超え、次いで友人知人の話22.5%、旅行雑誌20.8%、情報誌14.1%と続く。

3 香川県の観光実態（香川県観光地点パラメータ調査+香川県観光実態調査）

- (1) 観光日程
 - ・日帰り53.0%が最も多く、次いで1泊2日32.8%、2泊3日4.7%と続く。
 - ・県内の平均宿泊数は1.23泊となっている。
- (2) 旅行のタイプ
 - ・フリーでの観光85.1%が最も多く、パック・ツアー利用は10.1%となっている。
- (3) 高速割引の適用
 - ・適用を受けたが64.6%と過半数を超え、適用は受けなかったは17.6%である。
- (4) 同伴者
 - ・旅行人数は2人が39.1%と最も多く、次いで5～10人が17.3%、3・4人が15%前後と続いている。
 - ・旅行人数が2人以上の同伴者は、家族が55.9%と最も多く、次いで友人33.8%となっており、職場等の団体旅行は7.9%となっている。
- (5) 立寄り観光地点
 - ・県内の立寄り観光地点数は1地点57.6%が過半数を占め、2地点が25.3%、3地点が14.4%と続き、平均立寄り地点数は1.63地点となっている。
- (6) 県内消費金額
 - ・県外宿泊観光客の消費金額は25,149円。県外日帰り観光客は6,585円であった。
 - ・別に集計したパック旅行客の消費金額は41,316円となっている。
 - ・どちらも前年調査時に比べて額が下がっている。
- (7) うどん飲食状況
 - ・66.4%が讃岐うどんを食べており、前年調査と比べて県内観光客の率が上昇した。
 - ・飲食したうどん店数の平均は1.38店となっている。

4 香川県を観光しての印象（香川県観光実態調査）

- (1) 満足度
- ・平均得点 81.81 点で全年調査 78 点代より上昇した 【100 点満点】
 - ・調査地点別では金刀比羅宮 83.69 点が最も高く、次いでオリーブ公園 83.37 点、琴弾公園 82.81 点となっている。
 - ・性年齢別では、女性の 50 歳代 85.46 点、40 歳代 84.81 点、男性の 30 歳代 84.43 点と 29 歳以下 84.22 点が、居住地別では関東からの訪問者 86.44 点で満足度が高い。
- (2) 良かった点
- ・自然・景色がよい 32.6%、次いでうどんがおいしい 8.7%となっている。
- 良くなかった点
- ・天候・気候が悪い 22.4%、次いで移動が不便 10.9%と回答があった。
- (3) 再来訪意向
- ・ぜひ来たいが 61.5%、来てもよいが 33.1%でほとんどが再来訪意向を示した。
 - ・屋島山上、琴弾公園で「ぜひ来たい」が 7 割を超えている。
- (4) 香川県の魅力
- ・讃岐うどんが 69.0%でトップであり、以下豊かな自然や景色 37.1%、金刀比羅宮や善通寺などの歴史的な社寺仏閣 36.9%、四国八十八ヶ所めぐりが 20.4%で続いている。
 - ・四国八十八ヶ所は県内観光客、歴史的な社寺仏閣は県外観光客で魅力度が高い。
- (5) 期待や要望
- ・交通インフラの整備に対する意見が最も多く、次いで情報発信、施設の充実について意見が多く寄せられた。
 - ・交通インフラについての意見では、「道路標識や看板を見やすくしてほしい」、情報発信についての意見では「もっと PR や情報を流してほしい」、施設の充実については「新しい観光地・施設の開発を望む」が多く寄せられた。

